

関川（光星）飛躍
「充実のシーズン」
クライミングW杯
八戸市長に戦績報告

スポーツクライミングの今季ワールドカップ（W杯）ボルダー競技に出場し、総合4位となった関川愛音（八学光星高）が28日、八戸市庁に熊谷雄一市長を訪ね、「大会を通じて成長することができ、充実したシーズンになった」と報告した。

関川は中国で開かれた第1戦で、W杯参戦3年目にして初めて決勝の舞台に立つと、全6戦中5戦で進出。チェコでの第4戦では初の表彰台に立ち、銅メダルを獲得するなど大きく飛躍した。

この日、関川はメダルを見せながら、熊谷市長に大会の様子を伝えた。9月に韓国で開かれる世界選手権への出場が確実視され、熊谷市長は「金メダルを取れるよう、これから頑張つて」とエールを送った。関川は「今後もさまざまな大会で結果を出し、来年のW杯につなげられたら」と意欲を示した。（小嶋嘉文）



熊谷雄一市長（左）の隣で、メダルを手に笑顔を見せる関川愛音＝八戸市庁